

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 効果検証結果

No.	事業名	①事業概要 ②実施内容	コロナ関連 事業費		事業の効果・分析等
				うちコロナ交付金	
1	公共施設衛生管理	①公共施設で使用する新型コロナ対策用品の整備 ②A Iサーマルカメラ、アルコールディスペンサー、非接触型体温計、空間消毒用噴霧器、パーテーション、マスク、アルコール消毒液、ペーパータオル等備品・消耗品整備	3,765 千円	2,678 千円	サーマルカメラによる検温や手指の消毒をはじめ、公共施設における感染対策用品の整備により、利用者の感染リスクの低減を図ることができた。
2	電子自治体推進	①3密を回避し感染を予防するweb会議に対応するためのタブレットPC整備 ②web会議用PC(20台)、PC設定経費	4,761 千円	3,761 千円	関係機関等との会議を本導入機器によりweb形式にて行うことで、感染予防につなげることができた。副次的な効果として、会議におけるペーパーレス化の役割も果たした。
3	介護・障がい事業所感染予防対策支援	①町内の介護サービス事業所及び障がいサービス事業所に対する感染予防対策支援金の給付 ②50,000円*19事業所(介護10事業所、障がい9事業所)	950 千円	900 千円	町内の介護・障害サービス事業所で、感染予防対策にかかる費用として支給することで、利用者及び職員の感染リスクの軽減が図られた。
4	子育て世帯応援金	①町内の18歳以下の児童等を持つ世帯への給付金(児童等1人当たり2万円、ひとり親世帯には1万円加算、19~20歳までの特別児童手当受給世帯には児童1人当たり2万円) ②給付金(20,000円×2,052人、10,000円×165人)、郵送料	42,972 千円	42,972 千円	新型コロナ感染拡大の影響により経済的打撃を受けた子育て家庭に対し、給付金を支給することで、家計の負担を軽減することができた。
5	町内医療機関応援	①町内医療機関における感染予防対策費支援金及び感謝の花きの贈呈 ②感染予防対策費支援金(50,000円×8施設)、花き贈呈(11施設)	696 千円	696 千円	コロナ禍において医療機関スタッフへの感謝の意を表し、診療継続への励ましとなった。支援金の交付により医薬材料確保の一助となった。
6	持続化交付金交付事業	①前年度より一定程度売上が減少している町内事業者への交付金の交付。追加の支援と合わせて、法人は100万円、個人事業者は50万円を交付。 ②法人:29事業所(上限1,000,000円)、個人31事業所(上限500,000円)、郵送料	36,738 千円	36,700 千円	売上が前年同月比20%以上50%未満減少している事業者を対象とし、60事業所に交付を行った。事業継続に一定の成果があり事業者からも好評であった。コロナ禍が続いているため、今後も経営状況を注視していく必要がある。
7	外食産業等テイクアウト・配送事業支援	①飲食店のオードブル等と花生産農家が作った花のコロナ商品をテイクアウトで購入した場合の代金を補助及び商品受け取りが困難な方が町内タクシー事業者による代行販売を利用した場合の料金を補助。また、出前時に5枚で500円のサービス券として利用できるサービス券(補助券)を発行。 ②テイクアウト補助(2,500円×791件、1,000円×2件)、タクシー利用補助(1,000円×10名)、サービス券(500円×192件)、印刷費等	2,336 千円	1,336 千円	イベント等の中止により、影響を受けた町内花生産農家及び町内飲食店、タクシー業の支援及び、町民の支援等に一定の成果があった。
8	プレミアム付商品券発行	①影響が著しい業種(飲食、タクシー事業者、運転代行業)で使用できる50%のプレミアム付商品券、全業種で使用できる30%のプレミアム付商品券の発行 ②プレミアム50%(500円×5枚(プレミアム分)×4,000セット)、プレミアム30%(500円×3枚(プレミアム分)×6,000セット)、【繰越分】プレミアム30%(500円×3枚(プレミアム分)×11,000セット)、印刷費、換金手数料等	47,107 千円	47,107 千円	発行した商品券21,600セットはすべて完売し、町内において使用された。コロナ禍の影響が著しい業種への支援及び、町内の景気浮揚策として効果があり、町民にも好評であった。
9	各種相談・申請支援窓口開設	①新型コロナに関する支援制度の活用支援、相談窓口を商工会に設置 ②商工会への窓口設置に係る人件費、事務経費	5,000 千円	5,000 千円	商工会に支援窓口を設置することにより、国及び県、町の支援への誘導及び、今後の事業継続に向けた相談体制の強化が図られた。
10	学校保健事務経費	①町内小中学校、放課後児童クラブ等への非接触型体温計整備 ②非接触型体温計(28台)	339 千円	339 千円	非接触型体温計の整備により、発熱等の健康管理の徹底が図られた。
11	家庭学習支援機器整備	①学校の臨時休業等の期間中も切れ目ない家庭学習環境を提供するための動画作成・配信の環境整備 ②タブレット(14台)、タブレットホルダー(12台)、三脚(12台)、マイク(9台)、スピーカー(8台)、ケーブル等	912 千円	912 千円	動画配信により、コロナ禍の中でも学習を進めることができた。
12	学校臨時休業対策費補助金	①学校の臨時休業による給食関連事業者への補助金 ②18事業所(3月分)	906 千円	226 千円	給食関連事業者に対して支援が図られた。
13	放課後子ども教室	①4・5月開室予定事業者に対し、各月1日現在の登録児童に対し一律1,000円を補助 ②1,000×15名×2ヵ月	30 千円	30 千円	登録児童の保護者の負担軽減が図られた。
14	一般職員給与費等	①新型コロナウイルス感染症対応に伴う職員の時間外勤務手当 ②-	2,910 千円	2,910 千円	新型コロナウイルス感染症対応に伴う職員の時間外勤務を通常業務と分けて管理したことで、適正な執行管理を行うことができた。

No.	事業名	①事業概要 ②実施内容	コロナ関連 事業費		事業の効果・分析等
				うちコロナ交付金	
15	防災対策	①避難所等での感染防止のための防災備蓄品等の整備 ②マスク(30,000枚)、消毒液(160ℓ)、手指消毒器(7台)、防護服(35セット)	676千円	400千円	避難所開設時にマスクや手指の消毒を行ってもらうための防災備蓄品等の整備をすることができた。
16	町有財産維持管理経費	①町有施設の対面用アクリル板、消毒液等の整備 ②対面用アクリル板(45台)、消毒液・手袋等	645千円	382千円	施設入場時にアルコール消毒液等による手指の消毒を行ったことや、窓口カウンターにアクリル板を設置したことで、利用者の感染リスクの低減を図ることができた。
17	電子自治体推進	①3密を回避し感染を予防するweb会議に対応するための機器整備 ②ディスプレイ(9台)、庁内ネットワーク整備	3,552千円	3,552千円	関係機関等との会議を本導入機器によりweb形式にて行うことで、感染予防につなげることができた。また、庁内ネットワーク整備により執務スペースの分散を円滑に行うことができた。
18	県外在住学生支援	①帰省自粛を強いられている町内出身の県外在住大学生等に対し、町内産品をエール便として送付 ②エール便(83名)、消耗品等	350千円	350千円	帰省できずに困窮している学生の支援が図られた。
19	放課後児童クラブ運営	①放課後児童クラブにおける感染防止用のマスクや消毒液の整備 ②マスク(50箱)、アルコール消毒液(70個)	214千円	214千円	マスクや消毒液の整備により、利用児童の感染対策が図られた。
20	小中学校事務経費	①小中学校における感染防止用のマスクや消毒液の整備 ②マスク(4,050枚)、アルコール消毒液(67個)、ペーパータオル・手洗い石鹸等	1,462千円	1,254千円	感染対策消耗品の整備により、児童生徒の感染対策を図ることができた。
21	コロナ感染症対策備品整備	①町有施設における感染防止のための備品整備 ②車止め(10台)、AIサーマルカメラ(4台)、非接触型体温計(4台)、電子黒板(2台)、テント(3張)、ワイヤレスアンプ(4台)、折畳椅子(40脚)、折畳机(30台)、発電機(2台)	5,037千円	1,148千円	サーマルカメラや非接触型体温計での検温、会議やイベント時の密防止のための電子黒板やイス、机、ワイヤレスアンプ、屋外用テント等の整備により、分散して開催し、感染リスクの低減を図ることができた。
22	公共施設Wi-Fi環境整備	①避難所として利用する施設を含む公共施設における密を避けるための公衆Wi-Fi環境の整備 ②Wi-Fi環境整備工事(23施設)等	10,462千円	10,462千円	公共施設23施設に公衆Wi-Fiを整備することで、災害発生等で人が集まった際にも密を回避する環境を構築できた。
23	協働のまちづくり	①各地区交流センターにおける感染症対策に要する経費への支援 ②200,000円(上限)×7地区	1,396千円	1,396千円	各地区交流センターでの感染症対策が図られた。
24	地区交流センター管理運営	①玉庭地区交流センター会議室の換気促進に係る整備 ②エアコン・網戸の設置	733千円	733千円	玉庭地区交流センター会議室の換気促進が図られた。
25	生活困窮者等「食」の支援	①生活困窮者等への米(50kg)の支給(県と連携) ②10名	263千円	158千円	山形県と連携し、県社会福祉協議会が実施する生活福祉資金の貸し付けを受けた世帯に対し、米50kgを支給し、食料費支援を行うことで経済的な負担軽減が図られた。
26	民生委員に対するマスク等の配布	①民生委員児童委員及び主任児童委員に対するマスク等の配布(県との連携) ②マスク(55箱)、消毒液(110個)	157千円	157千円	相談時、訪問時における民生委員児童委員の感染予防、感染リスクの低減を図ることができた。
27	生きがい交流館施設維持管理経費	①生きがい交流館の換気促進に係る整備 ②外部サッシ取替、アルコール消毒液等消耗品	2,890千円	2,890千円	外部サッシを取り替えたことにより開閉がスムーズにできるようになり、換気促進につながった。消毒液の確保により、手指消毒の励行及び施設内消毒の実施を行った。
28	地域子育て支援	①子育て支援センターの換気促進に係る整備 ②網戸設置(玄関、事務室、会議室)	88千円	88千円	子育て支援センターは町内、町外問わず広く利用されるため、多数の児童が同時に遊んだ場合でも、換気機能を維持できる状態になった。
29	小松保育所施設整備	①小松保育所遊戯室の換気促進に係る整備 ②網戸設置(遊戯室)	135千円	135千円	網戸を設置することで、容易かつ効率的な換気ができるようになった。
30	健康検査・各種検診	①各種健診会場における感染予防用品の整備 ②アルコール消毒液(3個)、使い捨て舌圧子(2箱)、アルコールディスペンサー(1台)、ナビロールシート(6箱)、清掃用ワイパー等衛生用品	52千円	52千円	健診会場の消毒実施や健診受診者の手指消毒、使い捨て衛生材料の利用により、受診者の感染リスクの低減を図ることができた。
31	園芸大国やまがた産地育成支援	①新型コロナの影響により大幅な減収となった町内花卉(アルストロメリア)生産者への支援(県との連携) ②次期作に必要な種苗の購入費補助(2生産者)	2,659千円	1,330千円	町内花卉(アルストロメリア)生産者全員(100%)から申請があり、営農継続に一定の成果があった。生産者からは概ね好評であったが、今後も経営状況を注視していく必要がある。

No.	事業名	①事業概要 ②実施内容	コロナ関連 事業費		事業の効果・分析等
				うちコロナ交付金	
32	かわにし農畜産物消費拡大キャンペーン	①新型コロナの影響による花きや牛肉等の農畜産物の価格低迷により経営が深刻化した生産者への支援 ②小中学校・幼児施設(17施設)へ町内産挿花の設置、出生、婚姻届をした町内在住者への「米沢牛・花卉セット」プレゼント(婚姻18組、出生40名)	1,497 千円	1,384 千円	町職員及び関係機関において、需要が減少した花き(切り花約1000束、アレンジメント約250個)及び牛肉等(約800kg)の売り上げがあり、生産者の経営を下支えすることができた。また、町内全小中学校・幼児施設への挿花設置、出生・婚姻届をした町内在住者に対し「米沢牛・花きセット」をプレゼントし、町内産農産物の消費拡大を図った。
33	肥育経営支援対策給付金	①新型コロナの影響による牛肉価格の下落及び飼料代の高止まりにより経営がひっ迫する生産者への飼料代の一部支援 ②町内肉用牛(肥育用)496頭×15,000円	7,440 千円	7,440 千円	町内肥育牛生産者全員(100%)から申請があり、営農継続に一定の成果があった。生産者からは概ね好評であったが、今後も経営状況を注視していく必要がある。
34	肉用牛肥育経営緊急支援	①新型コロナの影響による牛肉価格の下落により経営がひっ迫する生産者への支援 ②肉用牛肥育経営安定交付金事業に係る発動した各月の補填金の1割の1/2(169頭)	1,253 千円	1,253 千円	町内肥育牛生産者全員(100%)から申請があり、営農継続に一定の成果があった。生産者からは概ね好評であったが、今後も経営状況を注視していく必要がある。
35	新型コロナ対策宣言店応援	①新型コロナ感染症予防のため感染症対策宣言店に木製プレート交付(県との連携) ②52店舗	11 千円	11 千円	感染防止に取り組む店舗(52店舗)の周知が図られるとともに、感染対策への意識高揚が図られた。
36	川西町新・生活様式対応支援交付金	①小規模事業者が新生活様式に対応するための備品整備等への支援(県との連携) ②上限200,000円×78件	12,840 千円	6,342 千円	県と連携し、事業所においてコロナウイルス等の感染防止を想定した、新生活様式の定着が図られた。
37	中小企業保証料給付金	①8月までに県が認定申請書を受理した融資に係る保証料補給(県との連携)※補給期間10年(基金分:令和7年度まで) ②保証料補給(134件)、基金積立(18,307,461円)	20,581 千円	20,581 千円	保証料を補給することにより、負担の軽減及び資金繰りの支援が図られたが、今後も経営状況を注視していく必要がある。
38	商工業振興資金融資制度 利子補給金	①8月までに県が認定申請書を受理した融資に係る利子補給(県との連携)※補給期間10年(基金分:令和7年度まで) ②利子補給(67件)、基金積立(24,583,793円)	30,062 千円	27,322 千円	利子を補給することにより、負担の軽減及び資金繰りの支援が図られたが、今後も経営状況を注視していく必要がある。
39	ダリヤ園管理運営事業	①ダリヤ園開園に伴う新型コロナ拡大防止用品の整備 ②AIサーマルカメラ(2台)、トイレ便座除菌ディスペンサー(12台)、ディスペンサー専用液(82本)、ビニールカーテン(4枚)、ポータブル拡声器(2台)、アクリル板(2台)、マスク(10箱)、消毒用アルコール等消毒用品	817 千円	817 千円	ダリヤ園入園時にサーマルカメラによる検温と手指の消毒を行ってもらうことにより、来園者の感染リスクの低減を図ることができた。また、イベント開催時における感染対策を講じることができた。
40	学校保健特別対策事業費 補助金	①小学校における感染予防及び学習機会保障のための環境整備 ②修学旅行バス大型化、指導者用デジタル教科書、電子黒板(6台)、PC(8台)、ほか感染予防・デジタル化関係備品・消耗品等	5,990 千円	2,887 千円	電子黒板や指導者デジタル教科書の整備により、コロナ禍の中でも学習を進めることができた。
41	小学校施設空調設備整備	①小学校における換気促進に係る普通教室へのエアコン整備 ②エアコン設置(小松小学校、犬川小学校、玉庭小学校)	75,148 千円	75,148 千円	換気の促進により、児童の感染リスクの低減を図ることができた。
42	小学校コンピュータ等整備	①児童一人1台の情報端末整備及び有効活用による教育環境の充実 ②整備端末数472台、設定費用ほか導入付随費用	42,548 千円	22,102 千円	児童一人1台のタブレットPC配布により、感染対策を図るとともに、ICTを活用した授業を進めることができた。
43	小学校給食業務	①給食調理室の換気促進に係る整備 ②スポットクーラー(10台)	871 千円	871 千円	換気の促進により、調理師の感染リスクの低減を図ることができた。
44	中学校コンピュータ等整備	①生徒一人1台の情報端末整備及び有効活用による教育環境の充実 ②整備端末数395台、設定費用ほか導入付随費用	24,216 千円	13,236 千円	生徒一人1台のタブレットPC配布により、感染対策を図るとともに、ICTを活用した授業を進めることができた。
45	学校保健特別対策事業費 補助金	①中学校における感染予防及び学習機会保障のための環境整備 ②電子黒板(3台)、制御用PC(1台)等	1,478 千円	672 千円	電子黒板の整備により、感染対策を図りながら授業を進めることができた。
46	中学校スクールバス運行 管理経費	①3密回避のためのスクールバスの更新(スペース確保のための大型化) ②更新台数1台	16,010 千円	16,010 千円	車内におけるスペース確保により生徒の感染リスクの低減を図ることができた。
47	中学校施設空調設備整備	①中学校における換気促進に係る整備 ②エアコン設置(音楽室)	3,388 千円	3,388 千円	換気の促進により、生徒の感染リスクの低減を図ることができた。

No.	事業名	①事業概要 ②実施内容	コロナ関連 事業費		事業の効果・分析等
				うちコロナ交付金	
48	芸術文化振興事	①小学校芸術鑑賞会移動用時の3密解消のための大型バス借り上げ ②6台	228 千円	228 千円	3密を避けるため間隔をあけて席に座ることで感染リスクを低減でき、保護者に安心してもらえたため、事業をスムーズに進めることができた。
49	川西町交流館整備	①交流館の換気促進に係る整備 ②網戸設置	148 千円	148 千円	施設利用者の感染リスクの低減を図ることができた。
50	フレンドリープラザ管理運営経費	①感染症予防のため図書館における本の除菌機器整備 ②殺菌ブッククリーン（1台）、保守点検料	682 千円	682 千円	図書館利用者の感染リスクの低減と利用者自らが書籍の除菌をすることができる機器だったので安心感を持ってもらえた。
51	フレンドリープラザ施設整備	①フレンドリープラザの換気促進に係る整備 ②網戸設置（図書室、会議室・集会室、楽屋）	973 千円	973 千円	施設利用者の感染リスクの低減を図ることができた。
52	町民体育館整備事業	①町民体育館の換気促進に係る整備 ②エアコン設置（柔剣道場、児童高齢者室）、網戸設置（柔剣道場、児童高齢者室、トレーニング室、アリーナ）、換気扇設置（更衣室、洗濯室）	12,470 千円	12,470 千円	施設利用者の感染リスクの低減を図ることができた。
53	選挙管理事務局事務経費	①選挙時の感染症予防対策に係る機器の整備 ②A Iサーマルカメラ（13台）、投票用紙読取機ユニット	3,190 千円	3,190 千円	各種機器の整備により、期日前投票所、当日投票所及び開票所における感染対策を講じることができた。
54	障害者総合支援事業費補助金	①移動支援事業者の感染症予防対策に係る経費に対する補助 ②100,000円×1事業者	100 千円	25 千円	移動支援事業を実施する町内事業者の感染予防防止に伴う物品購入等に係る経費増高に対し補助を行うことで、業者の負担軽減が図られた。
55	放課後児童クラブ運営	①学校休校により、午前中からの開所や利用料減免等の措置に対する支援 ②開所：123日、障がい児受入：50日、利用料減免：223名	6,456 千円	2,152 千円	放課後児童クラブを午前中から開所することで、保護者の負担軽減が図られた。
56	新型コロナウイルス感染症緊急経済対策	①新型コロナ対策に取り組む飲食業、タクシー業、運送代行業、宿泊業の各事業者に対する支援交付金の交付 ②300,000円×52事業者	15,600 千円	15,600 千円	新型コロナ対策に取り組むコロナ対策宣言事業者（52店舗）に対し、交付金を交付し事業継続を支援することができた。
57	新型コロナウイルス感染症ワクチン接種会場整備	①ワクチン接種会場として使用に向けた川西町交流館の施設整備 ②エアコン設置、スロープ設置、トイレウォシュレット設置	44,851 千円	44,851 千円	集団接種会場として使用する川西町交流館の改修により、円滑なワクチン接種及び来場者の感染リスクの低減を図ることができた。
58	放課後児童クラブ運営	①放課後児童クラブにおける感染拡大防止に係る備品、ポストコロナにおけるICT化に要する経費への支援 ②感染拡大防止（5施設）、ICT化推進（6施設）	3,708 千円	1,245 千円	感染対策をはじめ、ポストコロナにおけるICTを活用したクラブ運営を進めることができた。
59	浴浴センター管理運営	①新型コロナ拡大防止のために休業した指定管理者への支援 ②浴浴センターまどかへの支援金交付	5,000 千円	5,000 千円	川西町浴浴センター基本協定書の規定に基づき、株式会社ダリヤパークサービスに対して営業休止期間中における前年との営業利益の差額から合理性の認められる範囲で支援したものであり、同社の事業継続につながった。
60	公共交通対策	①新型コロナの影響により経営が悪化している地域鉄道事業者への支援（沿線自治体と連携） ②山形鉄道への運行経費支援	470 千円	470 千円	沿線自治体と連携した支援により、山形鉄道の事業継続に成果があった。今後も経営状況を注視していく必要がある。
61	デマンド型乗合交通	①新型コロナ拡大防止のための3密回避に係る増便 ②増便経費	159 千円	159 千円	デマンドタクシーの乗車人数を通常時の4人から2人に減らし増便運行を行った。安心して利用できる環境で運行することができた。
62	学校保健特別対策事業費補助金	①学校における感染症対策及びデジタル化推進 ②指導者用デジタル教科書、A Iサーマルカメラ等コロナ対策用品	6,053 千円	3,053 千円	サーマルカメラ等の導入により、児童生徒の感染リスクの低減を図ることができた。
合 計			524,431 千円	459,978 千円	※千円未満四捨五入